

## 市民自治の基本は まず財政状況の共有から

自由民主党市議団 井沢 邦夫

- ① 市民へのわかりやすい情報提供によって、市の財政状況の共通認識と理解を得よ  
(井沢) 国分寺市における市民参加・協働は、まず市の厳しい財政状況と山積する行政課題・財政需要の情報を市民と共有できることが前提となる。住民への説明責任を果たすために、わかりやすい予算書・決算書を作成してほしい。夕張の破綻以来、市財政に対する住民の不安がある。外部監査や格付け機関を利用し、市民の信頼を得たらどうか。また情報公開の一環として、ホームページで24時間いつでも議会中継のビデオや市の情報が提供できないか。
- ② 子ども達のいじめや暴力・自殺の防止には、読書による言語力の向上や保護者・学校・地域が一体となった学校づくりが大切だ  
(井沢) コミュニケーション力の向上のため、学校図書館の充実・図書司書の増員を求める。コミュニティスクールは、文科省の示すものでなく、その地域にあったやり方で推進すべき。(教育長) 学力調査でも読解力の不足が課題。
- ③ 3・4・6号線の立体交差化に伴う安全対策と住民の利便性確保を  
(井沢) 3・4・6号線の立体交差化工事と現状の踏切とは別のものではないか。障害のある方・高齢者・犯罪弱者にもっと配慮して欲しい。

## 北口再開発ビル内に 中央図書館を設置せよ

国分寺・生活者ネットワーク 片畑 智子

- ノーマライゼーションの視点で子ども支援を**  
問) 障がいのあるなしで子どもを分離すべきでない。子ども同士が遊ぶ機会はもちろん親の相談等、生活圏内で必要な支援体制を構築せよ。**子ども担当部長** 同様に考え進めているところ。**市長** できる限りそういう体制をつくっていく。**犯罪被害者等への支援を市の施策に位置づけよ**  
問) 支援の第一歩として、総合相談窓口を権利擁護センターに設置し、自助グループ支援も含めて市の重要施策として推進せよ。**福祉部長** 趣旨は理解できる。協議してみたい。
- 図書館について**  
問) 再開発ビル内に設置予定の市立図書館は、利便性・情報化社会や市民ニーズに対応すべく、従来型に留まらない多機能な図書館を設置すべき。その際、中央館的機能を備えることによって、地域図書館の課題も解消できるかがか。**都市開発部長** 事業性貢献、財政問題の観点も含め、事業認可に向け明確にしていきたい。**教育長** 今の図書館に不足している機能を持たせる施設ができればいいと考えている。**市長** 教育委員会の意向も聞いて調整を図る。  
問) システム統合を機に、四小図書館に司書を常駐し、地域図書館の本の貸出もしてほしい。**教育長** 現在検討中なので、答えられない。

## 小学校トイレの改革で 子供達の健康を守れ!

公明党 高橋りょう子

- ① 学校給食法の主目的、戦後の「栄養改善」から53年振りの改正により「食育」に転換される。給食が子供の心身発達の要、食教育推進の場に。**中学校給食** 実施2ヶ月で見えて来た、味や量などの問題点や、支払方法等の今後の課題は。問) 調査を集計中だが、結果を生かしたい。大切なのは、喫食率に左右されず健康づくり優先を貫くこと。振込時間等支払方法の改善も検討中。
- ② 小学校のトイレ問題 子供達は臭気がひどくがまんしている為、不健康で集中力を欠く。先生方が巡回し水を流している現状で問題が多い。問) 清掃は、週1回業者委託しており、生徒が清掃する案は衛生面の確保、保護者の理解度など、教育委員会としては学校の判断に任せている。
- ③ しんまち児童館は定員超の状態にあると聞く。狭隘による事故や火災時などの対応が心配だ。問) 定員61人に対し89人という状況にあり、職員の応援や遊び方の工夫などで緊急対応している。今後施設の増築やスペース確保等を検討中。
- ④ 年末、高齢者などに対する架空請求詐欺被害が多発しているが、市内状況とその対策は。問) 昨年、被害額が日本一だった。対策としては市報やパンフで啓発、一人暮らしの高齢者へ地域のネットワーク作りなどを進める。※引き続き市民が被害者にならない為の取り組みを!!

## スポーツ施設のインターネット 予約システム

自由民主党市議団 高 相 健 一

- 問) インターネットでのスポーツ予約システム又、使用料金の現地支払の仕組みができないか。**部長** 指定管理者の導入に伴い20年4月より引き受けていただく業者の提案の中にシステムの構築に取組むというのがあり、料金支払方法についても今後、解決できると認識しています。**都市計画道路3・2・8号線について**  
問) 沿道まちづくりの進捗状況をお尋ねします。**市長** 11月26日に東京都は事業認可を取得し、事業に着手した。現在、まちづくり条例の趣旨に基づき協議会やブロック検討会を設けて現在御要望をお聞きしています。**部長** 協議会は3回目を12月にも予定している。ブロック検討会は5回開催し、地域の日、市民生活の視点から検討している。認可を受け、より積極的にやる。  
問) 市民の意向を踏まえ、どのような沿道まちづくりを目指していくのか? **部長** 都市マスタープランでは緑と水の軸と位置づけしている。一方、適正な有効利用をしたいとの声もある。  
問) 沿道の有効活用は市民要望の強いものでは。**副市長** 地域的特性に合わせ、居住環境の保全と積極的な有効利用のバランスを図り、事業効果を全市民にとって最大化することが肝要だ。  
その他の質問) ごみ集積所の所有権・まち条の見直し・庁舎建設地・不動産鑑定士の選任法他。

## スクールゾーンの安全対策・ 農薬散布他

公明党 松長たかし

- 問) スクールゾーンの安全対策について、市はいかなる対策をとっているのか?  
答) 安全対策を講じてまいりたい。  
問) 防災後の対策について、罹災証明の発行が人的な作業として一番大変である。市は今後どのように前もって準備・対応していくのか?  
答) 具体的な手順を至急定めてまいりたい。  
問) 都市農業の農薬散布について。市民に対してはまだ周知徹底がされていないが、どう改善をしていくのか?  
答) 周知を再度行っていく。  
問) 市には多くの文化財があるが、教育現場・市民に認識してもらおう施策を講じているのか?  
答) PRを今以上にしていく。市報で文化財についての連載を考えている。  
問) 学校図書館の図書の選定方法について、児童自身を参加させる選書方法を取入れてみてはどうか? 教育上、大変効果があると思うが?  
答) そういう取り組みが、市において今後活発に行われれば、素晴らしいと考えている。  
問) LANの進捗状況とバックアップ態勢は?  
答) 具体的な取り組みを開始した。  
問) ぶんバスの方向性について、今後どこまでぶんバスを進めていくのか?  
答) 財政面も含めて来年度検討していきたい。

## 官製のワーキングプアは なくすべき

日本共産党国分寺市議団 幸野おさむ

- 官製ワーキングプアはなくすべき  
問) 臨時職員の時給が26市中最低の800円、フルタイムで働いても年収149万円にしかならず、生活保護(年収160万円)にも満たない! 引き上げるべきだ。  
**部長** 時給800円というのは最低賃金法に照らしても、そんなに低くはない。  
問) ワーキングプアは最賃法の枠内だ。しかし、憲法の枠内かは疑問だ。生活保護基準以下の給料で、憲法25条の健康で文化的な最低限度の生活は送れない。市民の暮らしに照らして時給を引き上げるべきだ。  
**市長** 近隣市の水準を見ながら対応していく。  
●障害者自立支援法「応益負担」の撤回を  
問) 全国市長会で国分寺市として「応益負担」を撤回するよう求めるべきだ。  
**市長** その姿勢をもって国と交渉していく。  
●国分寺駅のバリアフリーについて  
問) 重点的・一体的にバリアフリーを推進するため「国分寺駅周辺のバリアフリー基本構想」を作るべきだ。  
**部長** 国分寺駅周辺に限って作る問題ではない。  
●ぶんバスについて  
問) 福祉の要素も追加していくべきだ。  
**部長** 来年度、包括的に検討していく。

